

Jakobson の 定理について

京都大学 理学部数学教室

辻井 正人 (Masato Tsujii)

Jakobson は論文 [1] において次のような結果を証明した。

$Q_\alpha : [-1, 1] \rightarrow [-1, 1]$ は $\alpha \in [0, 2]$ に対して $Q_\alpha(x) = 1 - \alpha x^2$ で定義されるものとする。

定理 パラメータ-集合 $E = \{\alpha \in [0, 2] \mid Q_\alpha \text{ は絶対連続不変測度をもつ}\}$ はルベーグ測度正。特に $\alpha = 2$ は E の density point。

我々は特に $\alpha = 2$ で E の density が次の性質を満たすことを示した。

定理 $\lim_{\varepsilon \rightarrow 0} \frac{\log \text{Leb}(E \cap [2-\varepsilon, 2])}{\log \varepsilon} = 2$

これらの結果は Q_α という族の中では chaotic 点が多く現れるか、かつ安定的であることを示している。また、これらの結果は必ずしも一般的なパラメータ-族についても成立する。(2)

文献: [1] M.V. Jakobson *Absolutely Continuous Invariant Measures for One parameter families of One dimensional maps.* Comm. Math. Phys. 122 (1989) 293-320. [2] M.Tsujii *Positive Lyapunov exponent in families of 1-dim maps.* to appear Invent. Math.